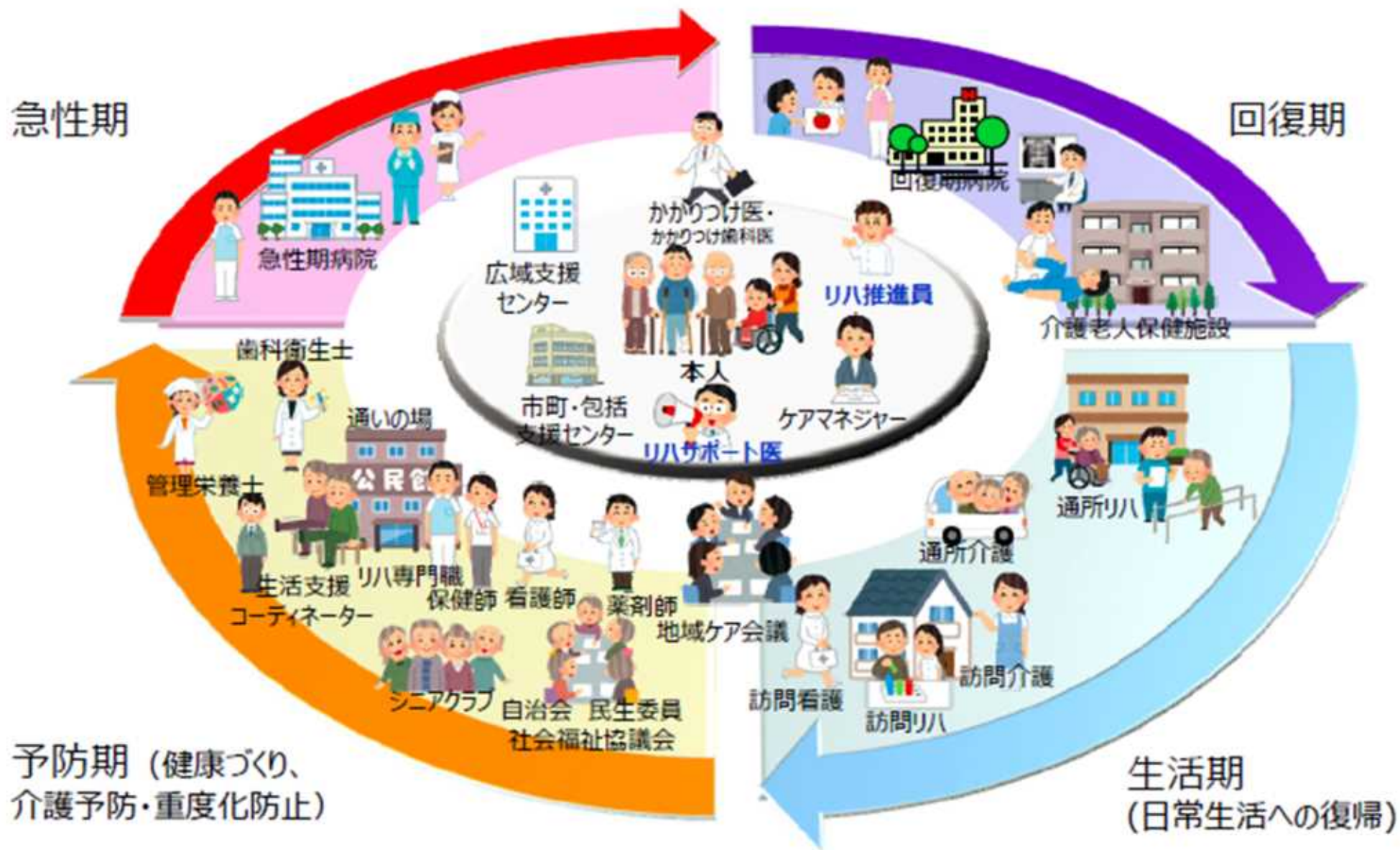


自立支援、介護予防・重度化防止について

第9次静岡県長寿社会保健福祉計画の策定

＜静岡県が目指す地域リハビリテーションの姿＞



健康づくりと介護予防・重度化防止の推進

◎ 主な課題と施策の方向性

中柱	小柱	主な課題	主な施策の方向性
1 静岡県が目指す地域リハビリテーションの姿	(1) 全体像	<ul style="list-style-type: none"> ○地域リハビリテーションに関わる多職種、多機関の理解を深めることが必要。 ○専門職を育成し、連携できる体制の整備。 ○住民へ地域リハビリテーションの必要性を周知。 	切れ目のないリハビリテーションの目指す姿と、実現に向けた、予防期、急性期、回復期、生活期のすべての期を通じた専門職の育成と住民への普及啓発
	(2) 専門職の育成		
	(3) 住民への普及啓発		
2 各段階における地域リハビリテーションの充実	(1) 予防期 (健康づくり、介護予防・重度化防止)	<ul style="list-style-type: none"> ○「通いの場」等を活用し、効率的で効果的な健康づくりや介護予防を行うことが必要 ○地域で住民が主体的に介護予防を行う場が必要 ○段階が変わっても継続してリハビリテーションが提供できるよう、各提供機関や関係職種の連携体制の構築が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民主体の通いの場の推進 ・通いの場への専門職の関与
	(2) 急性期		<ul style="list-style-type: none"> ・退院支援 ・地域包括ケアシステム等のITCを活用した多職種連携
	(3) 回復期		<ul style="list-style-type: none"> ・在宅復帰支援
	(4) 生活期（日常生活への復帰）		<ul style="list-style-type: none"> ・在宅復帰後のリハビリテーションの継続支援 ・地域ケア会議の推進、予防期への移行支援

◎ 数値目標

成果指標	実績(2022年度)	目標値(2023年度)
要介護認定率（年齢調整後）	14.7%	前年度より改善(2021年14.9%)

中柱	主な活動指標	実績(2022年度)	目標値(2023年度)
1	地域リハビリテーションサポート医養成者数	132人	165人
	地域リハビリテーションサポート推進員養成者数	462人	500人
2	「通いの場」設置数	4,665か所（2021年）	5,500か所
	「通いの場」に歯科衛生士及び管理栄養士が関与している市町数	28市町	全市町
	高齢者と保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組む市町数	23市町(2021年)	全市町
	市町全域の地域ケア会議実施市町数	29市町	全市町
	地域ケア会議（個別会議）にリハビリテーション専門職が関与している市町数	33市町	全市町